



事業項目	実施内容	事業区分	日程
Ⅲ 指導研修・調査研究	<p>1 神奈川県消防学校において次の研修会を開催した。</p> <p>ア 消防団幹部研修（1日研修） ・対象者分団長以下 ・出席者 59団 59名</p> <p>イ 消防団副団長研修（1日研修） ・出席者 59団中 57名</p> <p>ウ 女性消防団員等研修（1日研修） ・対象者女性消防団員、婦人消防隊員等 ・出席者 女性消防団員 31団 50名 婦人消防隊員等 10名 計60名</p> <p>エ 消防団分団長研修（1日研修） ・出席者 59団 59名</p> <p>オ 正副団長研修会（1日研修） ・講師 神奈川県安全防災局暗然防災部長 杉原英和氏 ・出席者 59団 186名</p> <p>カ 消防団員指導者講習（1日講習、計9回） ・対象者 副分団長以下 ・出席者 59団 408名</p> <p>キ 消防団員指導員研修（1泊2日研修） ・対象者 副団長以下 ・出席者 53団 53名</p> <p>ク 消防団幹部地震対策特別講習（1日講習） ・対象者 分団長以下 ・出席者 59団 99名</p> <p>ケ 消防団員幹部候補研修（1日研修） ・対象者 分団長以下 ・出席者 57団 57名</p> <p>2 第25回全国消防操法大会の実施 ・出場隊 46隊 322名 ・参加者 1,700名</p> <p>3 第22回全国女性消防団員活性化北海道大会（札幌市）への参加 於）さっぽろ芸術文化の館 北海道札幌市中央区北1条西1-2丁目2-1 参加者消防団員42名（女性37名、男性3名） 消防職員2名 協会事務局4名</p> <p>4 総合的防災に係る指導及び講習に関する調査研究消防防火に関する国際的団体への参加助成消防学術研修会への参加助成 （1）第43回消防団幹部特別研修（3泊4日研修、1名） ・参加者団員1名（大磯町消防団 熊沢副団長）</p> <p>5 第16回消防団幹部候補中央研修 男性消防団員の部（2泊3日、男3名）</p> <p>6 第16回消防団幹部候補中央研修 女性消防団員の部（2泊3日、女2名）</p>	(公1)	6/13 7/4 11/15 2/18 10/4 10/24 11/1,7,12, 11/17,21,26 12/6,13 10/9~10 12/20 12/7 10/15 (他) 6/3~4 1/10~13 2/3~5 2/17~19
Ⅳ 福祉対策	<p>1 消防団員に対し次の区分により弔慰金・見舞金を贈呈した。</p> <p>(1) 弔慰救済 24名 (2) 傷病見舞金 1名 (3) 被災救慰 0名</p> <p>2 消防慰霊碑管理委員会の行う慰霊祭に補助金を交付するとともに、同委員会の事業に協力した。</p> <p>(1) 神奈川県殉職消防職団員慰霊祭 ・於神奈川県消防学校 遺族93名、来賓315名、支援職員等221名 計629名</p> <p>(2) 慰霊碑管理委員会 ・第1回 於 シルクセンター ・第2回 於 シルクセンター</p> <p>3 神奈川県消防長会とともに神奈川県消防殉職者遺族会が行う消防殉職者遺族に対する援護活動を積極的に支援した。 神奈川県消防殉職者遺族会理事会 ・第1回 於 シルクセンター ・第2回 於 シルクセンター</p>	(他)	3/31 (他) 10/21 4/27 8/4 (他) 4/27 8/4

事業項目	実施内容	事業区分	日程
V 防火思想の啓発	火災予防ポスターを配布し、火災予防思想の啓発高揚を図った。(10月、2月)	(公3)	10月、2月
VI 消防力の充実強化	1 消防団員確保のための普及・啓発活動の推進を図った。 2 日本消防協会が交付する防災車両等の積極的な配置要請を行った。 ・防災活動車(小型自動車)2台 横須賀市・南足柄市消防団に決定した。 3 青少年消防クラブ及び婦人消防隊の育成強化と普及広報活動を推進した。 4 女性消防団員制度導入に伴う普及啓発支援活動の支援を行った。 5 災害救援ボランティア団体との連携災害救援ボランティア協会に交付金を交付し、活動の支援を行った。 6 消防団活動の助成 各消防団[地区(支部)]に交付金を交付し、活動の充実を図った。	(公1) (公1) (公1) (公3) (公3) (公1)	年間 年間 年間 年間 11月 7月
VII 日本消防協会との協力	1 消防個人年金制度の普及を図った。 職団員合計954名 2 消防団員福祉共済制度の普及を図った。 (1) 加入状況 58団 2本部 1協会 12,582名 (2) 福祉共済の取扱 3 婦人消防隊員等福祉共済制度の普及を図った。 (1) 加入状況 1市 2町 43名 (2) 共済金の取扱 4 全日本消防人共済会の行う火災共済制度の普及を図った。 (1) 加入状況 8団 1協会 518名 (2) 共済金の取扱 5 消防育英会の行う育英事業の普及を図った 6 全国消防殉職者慰霊祭へ遺族5名が参列した。新合祀1名(渡邊 徹夫様) 7 第22回全国女性消防団員活性化北海道大会(札幌市)に参加し、女性消防団員の育成と活性化を図った。 於) さっぽろ芸術文化の館 北海道札幌市中央区北1条西12丁目2-1 参加者消防団員42名(女性37名、男性3名) 消防職員2名 協会事務局4名 8 日本消防協会が主催する第43回消防団幹部特別研修へ団幹部が出席し、知識技術の向上を図った。(3泊4日、1名) 大磯町 熊沢副団長 9 日本消防協会が主催する第16回消防団幹部候補中央研修へ若手男女消防団員が出席し、将来の幹部養成を図った。(2泊3日、男性3名 女性2名 計5名)	(他) (他) (他) (他) (他) (他) (他) (他) (公1) (公1)	年間 年間 1/1現在 年間 4/1現在 年間 4/1現在 年間 年間 9/28 6/3~4 1/10~13 (男性)2/1~3 (女性)2/15~17

事業区分

- (公1) 県民の生命、身体及び財産を火災等から保護すると共に各種災害による被害を軽減するための消防防災技術の向上及び消防団等の組織の強化事業
- (公2) 県民の生命、身体及び財産を火災等から保護すると共に各種災害による被害を軽減するための消防団員の士気の高揚と組織の強化事業
- (公3) 県民の生命、身体及び財産を火災等から保護すると共に各種災害による被害を軽減するための地域連携の強化事業